

Ⅲ. 定量的な開示事項

(2018年3月期、2019年3月期)

● 自己資本の充実度に関する事項

イ. 信用リスクに対する所要自己資本の額

(単位：百万円)

項 目	2018年3月期		2019年3月期	
	リスク・アセット	所要自己資本額	リスク・アセット	所要自己資本額
【資産（オン・バランス）項目】				
現金	—	—	—	—
我が国の中央政府及び中央銀行向け	—	—	—	—
外国の中央政府及び中央銀行向け	—	—	—	—
国際決済銀行等向け	—	—	—	—
我が国の地方公共団体向け	—	—	—	—
外国の中央政府等以外の公共部門向け	—	—	—	—
国際開発銀行向け	—	—	—	—
地方公共団体金融機構向け	—	—	—	—
我が国の政府関係機関向け	276	11	302	12
地方三公社向け	—	—	—	—
金融機関及び第一種金融商品取引業者向け	813	32	992	39
法人等向け	53,662	2,146	54,551	2,182
中小企業等向け及び個人向け	53,706	2,148	55,111	2,204
抵当権付住宅ローン	5,300	212	4,812	192
不動産取得等事業向け	16,362	654	17,400	696
三月以上延滞等	501	20	383	15
取立未済手形	7	0	—	—
信用保証協会等による保証付	666	26	695	27
株式会社地域経済活性化支援機構による保証付	—	—	—	—
出資等	10,360	414	10,126	405
上記以外	7,077	283	5,907	236
証券化（オリジネーターの場合）	—	—	—	—
証券化（オリジネーター以外の場合）	—	—	—	—
複数の資産を裏付とする資産（所謂ファンド）のうち、個々の資産の把握が困難な資産	3,088	123	3,046	121
経過措置によりリスク・アセットの額に算入されるものの額	314	12	135	5
他の金融機関等の対象資本調達手段に係るエクスポージャーに係る経過措置によりリスクアセットの額に算入されなかったものの額	△1,803	△72	△901	△36
資産（オン・バランス）計	150,336	6,013	152,563	6,102
【オフ・バランス取引等項目】				
法人等向け	887	35	530	21
中小企業等向け及び個人向け	131	5	154	6
不動産取得等事業向け	1	0	0	0
三月以上延滞等	—	—	—	—
上記以外	—	—	—	—
オフ・バランス取引等計	1,019	40	685	27
【CVAリスク相当額及び中央清算機関関係】				
CVAリスク相当額	—	—	—	—
中央清算機関関係	—	—	—	—
合 計	151,355	6,054	153,249	6,129

(注) 所要自己資本額=リスク・アセット×4%

ロ. 内部格付手法が適用される株式等エクスポージャーに係る信用リスクに対する所要自己資本の額
該当ありません。

ハ. リスク・ウェイトのみなし計算又は信用リスク・アセットのみなし計算が適用されるエクスポージャーに係る信用リスクに対する所要自己資本の額

2018年3月期
該当ありません。

2019年3月期
該当ありません。

コンプライアンス
(法令等遵守)

リスク管理

地域密着型金融
の取り組み状況

事業の概況

主要な業務
の内容

役員一覧・
組織図

資本・株式・
従業員の状況

財務諸表

損益の状況

営業の状況

各種経営指標

バーゼルⅢ
(第3の柱)に
基づく開示事項

報酬等に
関する開示事項

店舗
A T M
一覧

バーゼルⅢ（第3の柱）に基づく開示事項

二. マーケット・リスクに対する所要自己資本の額及びこのうち使用する方式ごとの額
該当ありません。

ホ. オペレーショナル・リスクに対する所要自己資本の額

(単位：百万円)

項 目	所要自己資本額	
	2018年3月期	2019年3月期
基 礎 的 手 法	331	330

ヘ. 総所要自己資本額

(単位：百万円)

項 目	2018年3月期	2019年3月期
信 用 リ ス ク (標準的手法)	6,054	6,129
オペレーショナル・リスク (基礎的手法)	331	330
総 所 要 自 己 資 本 額	6,385	6,460

コンプライアンス
(法令等遵守)

リスク管理

地域密着型金融
の取り組み状況

事業の概況

主要な業務
の内容

役員一覧・
組織図

資本・株式・
従業員の状況

財務諸表

損益の状況

営業の状況

各種経営指標

バーゼルⅢ
(第3の柱)に
基づく開示事項

報酬等に
関する開示事項

店舗・
ATM
一覧

バーゼルⅢ（第3の柱）に基づく開示事項

●信用リスク（リスク・ウェイトのみなし計算又は信用リスク・アセットのみなし計算が適用されるエクスポージャー及び証券化エクスポージャーを除く。）に関する事項

※期中平均残高は、期末残高から大幅に乖離していないため、記載しておりません。

イ. 信用リスクに関するエクスポージャーの期末残高及びエクスポージャーの主な種類別の内訳

ロ. 信用リスクに関するエクスポージャーの期末残高のうち、次に掲げる区分ごとの額及びそれらのエクスポージャーの主な種類別の内訳

(1) 地域別、(2) 業種別又は取引相手の別、(3) 残存期間別

ハ. 三月以上延滞エクスポージャーの期末残高又はデフォルトしたエクスポージャーの期末残高及びこれらの次に掲げる区分ごとの額

(1) 地域別、(2) 業種別又は取引相手の別

信用リスクに関するエクスポージャー及び三月以上延滞エクスポージャーの期末残高

(単位：百万円)

		信用リスクに関するエクスポージャーの期末残高							
				貸出金等、コミットメント及びその他のデリバティブ以外のオフ・バランス取引		債 券		三月以上延滞エクスポージャーの期末残高	
		2018年3月期	2019年3月期	2018年3月期	2019年3月期	2018年3月期	2019年3月期	2018年3月期	2019年3月期
地 域 別 計	国 内 計	262,786	265,812	184,783	181,697	42,832	41,890	520	381
	国 外 計	—	—	—	—	—	—	—	—
		262,786	265,812	184,783	181,697	42,832	41,890	520	381
業 種 別 計	製 造 業	9,190	8,106	7,029	5,986	2,127	2,112	33	6
	農 業、 林 業	1,592	1,690	1,586	1,665	—	—	6	24
	漁 業	379	364	379	364	—	—	—	—
	鉱業、採石業、砂利採取業	73	142	73	142	—	—	—	—
	建 設 業	11,157	12,940	10,971	12,189	157	733	27	17
	電気・ガス・熱供給・水道業	13,164	13,639	9,134	10,010	4,029	3,629	—	—
	情 報 通 信 業	1,847	1,708	321	381	1,525	1,327	—	—
	運 輸 業、 郵 便 業	3,494	3,751	2,559	2,727	917	1,007	17	16
	卸 売 業、 小 売 業	12,516	12,221	11,727	11,268	711	920	76	32
	金 融 業、 保 険 業	18,622	18,799	3,006	2,720	15,616	16,079	—	—
	不 動 産 業、 物 品 賃 貸 業	52,029	53,137	49,743	50,547	2,279	2,542	6	47
	各 種 サ ー ビ ス 業	28,717	29,637	28,217	29,208	298	300	201	128
	国 ・ 地 方 公 共 団 体	38,610	33,728	23,443	20,490	15,167	13,238	—	—
	個 人	36,740	34,102	36,588	33,993	—	—	151	108
そ の 他	—	—	—	—	—	—	—	—	
	228,136	223,969	184,783	181,697	42,832	41,890	520	381	
残 高 合 計	34,649	41,843	—	—	—	—	—	—	
	262,786	265,812	184,783	181,697	42,832	41,890	520	381	
残 存 期 間 別 計	1 年 以 下	26,550	29,173	24,710	25,866	1,665	3,250	173	56
	1 年 超 3 年 以 下	21,149	18,332	14,633	13,101	6,471	5,212	44	18
	3 年 超 5 年 以 下	31,489	36,023	19,476	17,996	11,995	17,887	17	140
	5 年 超 7 年 以 下	30,514	24,377	15,880	15,512	14,590	8,808	42	56
	7 年 超 10 年 以 下	23,037	21,505	18,197	18,241	4,740	3,233	98	30
	10 年 超	94,808	94,014	91,296	90,437	3,367	3,497	144	79
	期 限 の 定 め の な い も の	587	542	587	541	—	—	—	0
	そ の 他 (区 分 な し)	34,649	41,843	—	—	—	—	—	—
	262,786	265,812	184,783	181,697	42,832	41,890	520	381	

(注) 1. オフ・バランス取引はデリバティブ取引を除いております。

2. 「三月以上延滞エクスポージャー」とは、元本又は利息の支払いが約定支払日の翌日から3か月以上延滞しているエクスポージャー、又は引当金勘案前でリスク・ウェイトが150%以上であるエクスポージャー。

3. 政府保証債、公社公団債は金融業、保険業に区分。

コンプライアンス
(法令等遵守)

リスク管理

地域密着型金融
の取り組み状況

事業の概況

主要な業務
の内容

役員一覧・
組織図

資本・株式・
従業員の状況

財務諸表

損益の状況

営業の状況

各種経営指標

バーゼルⅢ
に基づく開示事項

報酬等に
関する開示事項

店舗
A T M
一覧

バーゼルⅢ（第3の柱）に基づく開示事項

二. 一般貸倒引当金、個別貸倒引当金の期末残高及び期中の増減額

一般貸倒引当金、個別貸倒引当金の期末残高及び期中増減額

(単位：百万円)

		期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
				目的使用	その他	
一般貸倒引当金	2018年3月期	1,045	1,636	—	1,045	1,636
	2019年3月期	1,636	1,745	—	1,636	1,745
個別貸倒引当金	2018年3月期	2,218	1,459	138	2,080	1,459
	2019年3月期	1,459	1,363	231	1,227	1,363
合計	2018年3月期	3,264	3,096	138	3,126	3,096
	2019年3月期	3,096	3,108	231	2,864	3,108

(注) 当期減少額(その他)欄に記載の減少額は、それぞれ次の理由によるものであります。

一般貸倒引当金…洗替による取崩(2018年3月期・2019年3月期)
 個別貸倒引当金… // (2018年3月期・2019年3月期)

(一般貸倒引当金の地域別、業種別内訳)

一般貸倒引当金については、地域別・業種別ごとに算定を行っていないため、開示しておりません。

(個別貸倒引当金の地域別、業種別内訳) (単位：百万円)

	期末残高	
	2018年3月期	2019年3月期
国内計	1,459	1,363
国外計	—	—
地域別計	1,459	1,363
製造業	86	83
農業、林業	7	12
漁業	—	—
鉱業、採石業、砂利採取業	—	—
建設業	167	78
電気・ガス・熱供給・水道業	—	—
情報通信業	—	—
運輸業、郵便業	2	33
卸売業、小売業	165	230
金融業、保険業	—	—
不動産業、物品賃貸業	122	102
各種サービス業	886	803
国・地方公共団体	—	—
個人	20	19
その他	—	—
業種別計	1,459	1,363

ホ. 業種別又は取引相手の別の貸出金償却の額 (単位：百万円)

	貸出金償却	
	2018年3月期	2019年3月期
製造業	—	—
農業、林業	—	—
漁業	—	—
鉱業、採石業、砂利採取業	—	—
建設業	—	—
電気・ガス・熱供給・水道業	—	—
情報通信業	—	—
運輸業、郵便業	—	—
卸売業、小売業	—	—
金融業、保険業	—	—
不動産業、物品賃貸業	—	—
各種サービス業	—	—
国・地方公共団体	—	—
個人	—	—
その他	—	—
業種別計	—	—

ヘ. 標準的手法が適用されるエクスポージャーについて、リスク・ウェイトの区分ごとの信用リスク削減手法の効果を開示した後の残高

(単位：百万円)

	信用リスク削減手法開示後のエクスポージャーの額			
	格付適用		格付不適用	
	2018年3月期	2019年3月期	2018年3月期	2019年3月期
0%	2,076	751	53,176	55,999
10%	289	290	9,030	9,595
20%	2,893	3,593	1,914	1,969
35%	—	—	15,145	13,749
50%	9,119	9,219	17	14
75%	—	—	71,783	73,687
100%	4,013	4,511	76,997	77,325
120%	—	—	146	135
150%	—	—	300	212
250%	—	—	1,476	982
350%	—	—	—	—
1,250%	—	—	—	—
その他(区分なし)	—	—	7,620	8,516
合計	18,391	18,366	237,609	242,188

(注) 1. 「格付適用」とは、リスク・ウェイト算定にあたり、格付を適用しているエクスポージャーであり、「格付不適用」とは、格付を適用していないエクスポージャー。なお、格付は適格格付機関が付与しているものに限り、2. 「格付適用」エクスポージャーには、原債務者の格付を適用しているエクスポージャーに加え、保証人の格付を適用しているエクスポージャーや、ソブリン格付に準拠したリスク・ウェイトを適用しているエクスポージャーが含まれます。

コンプライアンス
 (法令等遵守)
 リスク管理
 地域密着型金融の取り組み状況
 事業の概況
 主要な業務の内容
 役員一覧・組織図
 資本・株式・従業員の状況
 財務諸表
 損益の状況
 営業の状況
 各種経営指標
 バーゼルⅢ(第3の柱)に基づく開示事項
 報酬等に関する開示事項
 店舗ATM

●信用リスク削減手法に関する事項

イ. 標準的手法又は基礎的内部格付手法が適用されるポートフォリオについて、次に掲げる信用リスク削減手法が適用されたエクスポージャーの額
標準的手法 (単位：百万円)

	2018年3月期	2019年3月期
適格金融資産担保が適用されたエクスポージャー	1,368	747

ロ. 標準的手法又は内部格付手法が適用されるポートフォリオについて、保証又はクレジット・デリバティブが適用されたエクスポージャーの額
標準的手法 (単位：百万円)

	2018年3月期	2019年3月期
保証又はクレジット・デリバティブが適用されたエクスポージャー	0	—

●派生商品取引及び長期決済期間取引の取引相手のリスクに関する事項

イ. 与信相当額の算出に用いる方式
該当ありません。

ロ. グロス再構築コストの額（零を下回らないものに限る。）の合計額
該当ありません。

ハ. 担保による信用リスク削減手法の効果を勘案する前の与信相当額（派生商品取引にあつては、取引の区分ごとの与信相当額を含む。）
該当ありません。

ニ. ロ.に掲げる合計額及びグロスのアドオンの合計額からハ.に掲げる額を差し引いた額（カレント・エクスポージャー方式を用いる場合に限る。）
該当ありません。

ホ. 担保の種類別の額
該当ありません。

ヘ. 担保による信用リスク削減手法の効果を勘案した後の与信相当額
該当ありません。

ト. 与信相当額算出の対象となるクレジット・デリバティブの想定元本額をクレジット・デリバティブの種類別、かつ、プロテクションの購入又は提供の別に区分した額
該当ありません。

チ. 信用リスク削減手法の効果を勘案するために用いているクレジット・デリバティブの想定元本額
該当ありません。

●証券化エクスポージャーに関する事項

イ. 銀行がオリジネーターである場合における信用リスク・アセットの算出対象となる証券化エクスポージャーに関する事項
該当ありません。

ロ. 銀行が投資家である場合における信用リスク・アセットの算出対象となる証券化エクスポージャーに関する事項
該当ありません。

ハ. 銀行がオリジネーターである場合におけるマーケット・リスク相当額の算出対象となる証券化エクスポージャーに関する事項
該当ありません。

ニ. 銀行が投資家である場合におけるマーケット・リスク相当額の算出対象となる証券化エクスポージャーに関する事項
該当ありません。

バーゼルⅢ（第3の柱）に基づく開示事項

●マーケット・リスクに関する事項

該当ありません。

●出資等又は株式等エクスポージャーに関する事項

イ. 貸借対照表計上額、時価及び次に掲げる事項に係る貸借対照表計上額

(1) 上場している出資等又は株式等エクスポージャー（以下「上場株式等エクスポージャー」という。）

(2) 上場株式等エクスポージャーに該当しない出資等又は株式等エクスポージャー

(単位：百万円)

	2018年3月期 貸借対照表計上額	2019年3月期 貸借対照表計上額
上場株式等エクスポージャー	13,588	11,956
上場株式等エクスポージャーに該当しない出資等又は株式等エクスポージャー	164	164
合 計	13,752	12,120

ロ. 出資等又は株式等エクスポージャーの売却及び償却に伴う損益の額

(単位：百万円)

	2018年3月期	2019年3月期
売却損益額	326	△1
償却額	—	—

ハ. 貸借対照表で認識され損益計算書で認識されない評価損益の額

(単位：百万円)

	2018年3月期	2019年3月期
貸借対照表で認識され損益計算書で認識されない評価損益の額	2,816	1,706

ニ. 貸借対照表及び損益計算書で認識されない評価損益の額

該当ありません。

ホ. 株式等エクスポージャーのポートフォリオの区分ごとの額

該当ありません。

●リスク・ウェイトのみなし計算又は信用リスク・アセットのみなし計算が適用されるエクスポージャーの額

信用リスク・アセットのみなし計算が適用されるエクスポージャーの額

2018年3月期

該当ありません。

リスク・ウェイトのみなし計算又は信用リスク・アセットのみなし計算が適用されるエクスポージャーの額

2019年3月期

該当ありません。

コンプライアンス
(法令等遵守)

リスク管理

地域密着型金融
の取り組み状況

事業の概況

主要な業務
の内容

役員一覧
組織図

資本・株式
状況

財務諸表

損益の状況

営業の状況

各種経営指標

バーゼルⅢ
(第3の柱)に
基づく開示事項

報酬等に
関する開示事項

店舗
一覧 ATM

●金利リスクに関する事項

金利ショックに対する経済価値の変動額
(単位：百万円)

2018年3月期	
金利リスク量	3,013
うち預金・貸出金	146
うち有価証券	2,867

計測方法

・預金、貸出金、有価証券の金利リスク量はVaR（分散共分散法）を用いて計測しております。

前提条件

- ・預金、貸出金は信頼区間99%、保有期間1年、観測期間5年で計測しております。
(最低金利水準をゼロまたは0.000001%として計測しております。)
- ・有価証券は信頼区間99%、保有期間3ヶ月、観測期間1年で計測しております。
(一部商品において、最低金利水準を0.10%として計測しております。)
- ・全体の金利リスク量は預金、貸出金及び有価証券リスク量を単純合算して算出しております。

IRRBB 1：金利リスク

(単位：百万円)

項番		イ	ロ	ハ	ニ
		△EVE		△NII	
		当期末	前期末	当期末	前期末
1	上方パラレルシフト	2,163			
2	下方パラレルシフト	0			
3	スティープ化	2,364			
4	フラット化	—			
5	短期金利上昇	—			
6	短期金利低下	—			
7	最大値	2,364			
		ホ		へ	
		当期末		前期末	
8	自己資本の額	13,134			

コンプライアンス
(法令等遵守)

リスク管理

地域密着型金融
の取り組み状況

事業の概況

主要な業務
の内容

役員一覧
組織図

資本・株式
従業員の状況

財務諸表

損益の状況

営業の状況

各種経営指標

バーゼルⅢ
(第3の柱)に
基づく開示事項

報酬等
に関する開示事項

店舗・ATM
一覧